現 場 説 明 書（技術的事項）

工事名　旧福山市立千年中学校校舎解体工事

１．現場の状況

工事場所は，福山市立想青学園敷地内です。

工事期間中は，校舎，屋内運動場・グラウンド等は使用しています。

グランド（野球，テニスコート等）は，２０２３年６月中旬まで，大会等で使用しています。グランドの付属施設等の解体は６月中旬以降の解体をお願します。また，２０２３年８月下旬に，造成工事（別途工事）の着手を行うため，それまでにグランド内の付属施設等の解体をお願いします。

２．留意事項

①本工事の受注者は，地元企業・地場製品の活用に努めてください。

②工事期間中は，職員・児童及び第三者の安全に細心の対策を講じてください。また，工事工程表・工事内容の説明書を作成し，近隣住宅等へ配布し周知に努めてください。

③工事施工上必要な官公署への手続きは，受注者の責任において速やかに行ってください。

④工事車両の出入りに際しては，一般車輌・歩行者の通行の支障とならないよう，工事用出入口の仮設計画に十分配慮してください。

⑤近隣住宅に近接しています。第三者の安全に努めるとともに，粉塵・騒音及び振動に対して十分な配慮を講じてください。

⑥本工事は，建設リサイクル法対象工事に該当します。特定建設資材の再資源化に努めるとともに，産業廃棄物においても適切に処理してください。

⑦工事用出入口から前面道路へ泥を持ち出すことのないよう十分留意してください。また，汚した場合は速やかに清掃を行ってください。

⑧重機や産業廃棄物の搬出入に際しては，交通誘導員を適切に配置したうえで徐行運転及び一旦停止を行って下さい。なお，交通誘導員の配置については，１２０人を見込んでいます。

⑧重機等のエンジンは，作業を行わない時は停止し長時間のアイドリングはしないよう努めてください。

⑨解体作業中は散水を十分行い，粉塵対策を講じてください。

⑩工事中の重機による振動には十分注意し，移動の際は最徐行を行う等対策を講じてください。なお，本工事には，騒音・振動計の設置・計測（７ヶ月・２台）が含まれています。

⑪現場内の排水は周辺環境に十分配慮し，適正に処理した水を排水してください。また，水路・道路の定期的な清掃も行ってください。

⑫本工事は，防音対策として仮囲い　成形鋼板H＝３ｍ，仮設足場　防音シート張りとしています。

⑬児童・生徒の登校時間（７時３０分～８時３０分）は工事車輌の搬出入はしないでください。また，交通ルールに従い搬出入を行ってください。搬出入ルートは，校舎の北側ルートを想定しています。また，民家等の前を工事車輌が通行する際は，徐行運転をしてください。

⑭本工事完了後，造成工事（別途工事）を予定しています。工事完了期間は厳守してください。

また，解体工事中に校舎南側の造成工事（別途工事）を行う予定です。２０２３年８月下旬までには，敷地北側からの搬入出ルートを譲れるよう計画してください。計画においては，担当監督員及び別途工事関係者等と協議してください。

⑮墜落制止用器具の着用について

労働安全衛生法施行令第13 条第3 項第28 号における墜落制止用器具の着用は,「墜落制止用器具の規格」（平成31 年１月25 日厚生労働省告示第11 号）による墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具，胴ベルト型墜落制止用器具及びランヤード等）とする。

３．別途工事

造成工事

４．新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る設計変更等

１　新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため，次のとおり実施に努めること。

(1)　「３つの密を避けるための手引き」の活用

各現場に配布し工事等の関係者に周知を図るとともに，作業所等で掲示を行う。

・https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokumin

(2)　「建設現場の「三つの密」の回避等に向けた取組事例」の活用

各現場に配布し始業前の朝礼やKY活動等において工事等の関係者に周知を図る。

・http://chotatsu.pref.hiroshima.jp/file/kakudaibousi_5.pdf

※各現場での対策事例については，TwitterやFacebook等のSNS活用により普及・展開に努めてください。

例）「＃建設現場の３密対策」を付けたツイートが行われるよう同ハッシュタグを周知する等

２　上述の１を参考に，新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施することにより追加費用が発生する場合は，実施計画書（様式１）により監督員と事前に協議を行い，必要と認められる対策については変更施工計画書（変更業務計画書）を提出する。

なお，必要と認められる対策については，設計変更の対象とする。

３　最終精算変更時点においては，実際に履行したことがわかる全ての証明書類（領収書の写し，領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等）及び実績報告書（様式２）を監督員に提出する。

４　受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については，法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。

５　疑義が生じた場合は，監督員と協議すること。

【設計変更の対象とする対策に係る費用の例】

＜共通仮設費＞

〇労働者宿舎での密集を避けるための，近隣宿泊施設の宿泊費・交通費

〇現場事務所や労働者宿舎等の拡張費用・借地料

※いずれも，その後の積算における現場管理費率や一般管理費率による計算の対象外とする。

＜現場管理費（業務においては直接経費）＞

〇現場従事者のマスク，インカム，シールドヘルメット等の購入・リース費用
〇現場に配備する消毒液，赤外線体温計等の購入・リース費用
〇テレビ会議等のための機材・通信費
※いずれも，その後の積算における一般管理費等率による計算の対象外とする。
このほかにも，感染拡大防止のために必要と認められる対策については，設計変更の対象とする。

参考数量書

§工事名称　　旧福山市立千年中学校校舎解体工事

§工事場所　　福山市沼隈町大字草深2058番地2

特記事項

1　この数量書は，福山市建設工事請負契約約款１条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って，契約後の変更等を含意するものではありません。

2　数量の算出は次の基準によっています。

※「建築数量積算基準・同解説」　　（建築工事建築数量積算研究会制定）

工事名称　　旧福山市立千年中学校校舎解体工事

工事場所　　広島県福山市沼隈町大字草深2058番地2

【解体建物概要】
西棟　鉄筋コンクリート造3階建　延べ面積　1,502.807㎡
東棟　鉄筋コンクリート造4階建　延べ面積　2,146.320㎡
アスファルト舗装・コンクリート舗装・雨水排水設備
フェンス囲障・花壇・樹木・遊具・バックネット・駐輪場等

【別途工事】
造成工事　　一式

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
解体工事費	1	式		
発生材処分費	1	式		
計				

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
校舎	1	式		
付属建物等	1	式		
外構	1	式		
計				

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
校舎	1	式		
付属建物等	1	式		
外構	1	式		
計				

校舎

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
直接仮設	1	式		
土工	1	式		
杭引抜き	1	式		
とりこわし	1	式		
計				

付属建物等

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
とりこわし	1	式		
計				

外構

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
外構	1	式		
計				

校舎

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
発生材処理	1	式		
計				

付属建物等

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
発生材処理	1	式		
計				

外構

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
発生材処理	1	式		
計				

校舎

科　目　名　称	中　科　目　名　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
直接仮設	校舎	1	式		
計					
土工		1	式		
計					
杭引抜き	杭引抜き	1	式		
計					
とりこわし	校舎	1	式		
とりこわし	空調設備	1	式		
とりこわし	電気設備	1	式		
とりこわし	給排水設備	1	式		
計					

付属建物等

科　目　名　称	中　科　目　名　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
とりこわし		1	式		
計					

外構

科　目　名　称	中　科　目　名　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
外構		1	式		
計					

校舎

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					

付属建物等

科　目　名　称	中　科　目　名　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					

外構

科　目　名　称	中　科　目　名　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					

校舎	直接仮設			校舎		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
枠組本足場 （手摺先行方式）	建枠900*1700　布枠500+240 掛払い手間、運搬費、維持管理費共 22m未満　150日	3,690	㎡			
安全手摺り （手摺先行方式）	20m以上 掛払い手間、運搬費、維持管理費共 150日	256	m			
内部足場	脚立足場　階高4.0m以下 掛払い手間、運搬費、維持管理費共 60日	3,649	㎡			
防音シート張り	賃料　150日分 掛払い手間、運搬費、維持管理費共	3,690	㎡			
ﾊﾞﾘｹｰﾄﾞ	ｶﾗｰｺｰﾝ・ﾊﾞｰL=2000共　30日程度	150	m			
墜落制止用器具費 月額損料	フルハーネス型	1	式			
計						

校舎　土工

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
埋戻し	発生土	302	m3			
埋戻し	敷均し・締固め共　購入土	632	m3			
すきとり	ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 3t級 敷地面積3460㎡+西棟500㎡	302	m3			
整地	表層　真砂土ｔ80　化粧砂（細目） 0.3㎥/100㎡購入土・締固め・運搬費共	3,460	㎡			
土工機械運搬 (ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ)	排出ｶﾞｽ対策型 普通　3t級	1	往復			
土工機械運搬	排出ｶﾞｽ対策型 油圧式　ｸﾛｰﾗｰ型 0.8㎥	1	往復			
埋没配管周囲ﾓﾙﾀﾙ塗り		1	式			
配管・水路ﾓﾙﾀﾙ詰め		1	式			
沈砂池	整地部　1500×1500程度 根切・周囲土のう・ﾌﾞﾙｰｼｰﾄ ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ1.8m*1.8m(4台購入) ハイプ式　材工共	3	か所			
屋外配管埋設	硬質塩化ビニル管 Φ125	8	m			
計						

校舎	杭引抜き			杭引抜き		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
AHS（西棟）	φ300　L＝10m	101	本			
PC杭（東棟）	φ400　L＝13m	80	本			
PC杭（東棟）	φ300　L＝13m	4	本			
杭頭出し	埋め戻し費	185	か所			
埋戻し材料費	流動化処理土	209	m3			
埋戻し運搬費	コンクリートミキサー車	27	台			
バックホウ損料		22	日			
重機組立解体		1	式			
重機回送費		1	式			
機材回送費		1	式			
バックホウ回送費		1	式			
ｺﾝｸﾘｰﾄ類（杭）集積、積込み	機械	209	m3			
計						

校舎	とりこわし				校舎	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
RC造基礎コンクリート解体		585	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ土間解体	RC造　土間部　厚100～150 大型ﾌﾞﾚｰｶｰ　圧砕機併用 積込み・鉄筋分別共	245	m3			
砕石・割栗石撤去	集積積込共	425	m3			
RC造建物解体	地上からの解体　圧砕機・ﾊﾝﾄﾞﾌﾞﾚｰｶｰ併用　積込鉄筋分別共	2,214	m3			
内部造作解体	間仕切り下地撤去・積込共	3,649	㎡			
高架水槽撤去	鉄骨架台共 揚重機含む	1	式			
計						

校舎	とりこわし			空調設備		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
業務用空調機	室内機　撤去 校長室・職員室*3・保健室・ﾊﾟｿｺﾝ 教室*2・共同事務室*2・心の教室	10	台			
業務用空調機	室内機　運搬 校長室・職員室*3・保健室・ﾊﾟｿｺﾝ 教室*2・共同事務室*2・心の教室	10	台			
業務用空調機	室内機　処分 校長室・職員室*3・保健室・ﾊﾟｿｺﾝ 教室*2・共同事務室*2・心の教室	10	台			
業務用空調機	室外機　撤去・運搬 2.5kw、10kw*2、12.5kw、16kw、20kw	6	台			
業務用空調機	室外機　処分 2.5kw、10kw*2、12.5kw、16kw、20kw	6	台			
計						

校舎	とりこわし			電気設備		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
蛍光灯器具 (照明制御) 撤去	露出形　FL 40W　×2 再利用しない	285	個			
蛍光灯器具 (照明制御) 撤去	露出形　FL 40W　×1 再利用しない	37	個			
蛍光灯器具 (照明制御) 撤去	露出形　FL 20W　×1 再利用しない	39	個			
Hfｺﾝﾊﾟｸﾄ蛍光灯器具(照明制御) 撤去	露出形 FHT 32W ×1 再利用しない	22	個			
Hfｺﾝﾊﾟｸﾄ蛍光灯器具(照明制御) 撤去	露出形 FHT 16W ×1 再利用しない	3	個			
撤去工事	キュービクル・変圧器等	1	式			別紙 00-0002
とりこわし 発生材運搬	キュービクル・変圧器等	1	式			
計						

校舎	とりこわし			給排水設備		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	19	組			
大便器撤去	洗浄弁式　再使用しない	16	組			
小便器撤去	洗浄弁式床置小便器 再使用しない	21	組			
手洗器撤去	再使用しない	29	組			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	8	組			
掃除流し撤去	ﾊﾞｯｸ付き掃除流し 再使用しない	9	組			
計						

付属建物等　とりこわし

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
1.屋体への渡り廊下	解体　L17000*W2000*H2700 解体　L6700*W2000*H3250 手摺設置（再利用）含む	1	式			
2.柔剣道場への渡り廊下	解体　L18600*W2000*H4230 ｷｬｯﾌﾟ加工・取付・錆止め・SOP塗装共	1	式			
5.市販駐輪場	解体　L6000*W2000*H2000	1	式			
6.灯油庫	解体　L3820*W1990*H2200	1	式			
8.鉄骨製駐輪場	解体　L28m L16.6m L36.4m	1	式			
11.塵置場	解体　L4500*W1600*H2150	1	式			
計						

外構　外構

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
伐採樹木及び周囲縁石撤去	伐採A種（幹周20未満）	50	本			
伐採樹木及び周囲縁石撤去	伐採C種（幹周30～60未満）	1	本			
伐採樹木及び周囲縁石撤去	伐採D種（幹周60～90未満）	2	本			
伐採樹木及び周囲縁石撤去	伐採E種（幹周90～120未満）	10	本			
伐採樹木及び周囲縁石撤去	伐根A種（幹周20未満）	50	本			
伐採樹木及び周囲縁石撤去	伐根C種（幹周30～60未満）	1	本			
伐採樹木及び周囲縁石撤去	伐根D種（幹周60～90未満）	2	本			
伐採樹木及び周囲縁石撤去	伐根E種（幹周90～120未満）	10	本			
景石撤去	φ200～2000程度	22.2	t			
3.鉄棒	解体　L28.6m	1	式			
4.CON製ﾍﾞﾝﾁ	解体　L2000*W450*H120　31基	1	式			
7.市販ﾊﾞｯｸﾈｯﾄ	解体　L18m*H7m	1	式			
9.キュービクル部土間	撤去　集積・積込共	4	㎡			
10.受水槽	基礎　L7300*W2100*t300 囲障　25.9m*H2.0ｷｭｰﾋﾞｸﾙ部含	1	式			
13.ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装	撤去　集積・積込共	1,215	㎡			
15.16.17.フェンス撤去	L96.3m L36m L20m　基礎撤去・集積・積込共	1	式			
18.SUS304製手摺撤去	42.7Φ控え柱34Φ900@800h 積込み共	1	式			
19.校舎南ﾅｲﾛﾝ防球ﾈｯﾄ撤去	636㎡　撤去・積込み共	1	式			
23.バスケットゴール	H2600　ガス切断　積込共	3	㎡			
24.ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙｺｰﾄ鋼管撤去	STK-89.1Φ-2.8t L=500　2本 撤去・積込み共	1	式			

外構　外構

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
敷地内排水桝及び排水管撤去	汚水管、雨水管、桝	287	m			
計						

校舎	発生材処理			運搬		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
とりこわし 発生材運搬	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	3,044	m3			
とりこわし 発生材運搬	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ（杭） ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	209	m3			
とりこわし 発生材運搬	ﾓﾙﾀﾙ類（がれき類） ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	10.3	t			
とりこわし 発生材運搬	砕石類 ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	723	t			
とりこわし 発生材運搬	木材類	432	m3			
とりこわし 発生材運搬	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ類	24.4	t			
とりこわし 発生材運搬	ガラス類	10.5	t			
とりこわし 発生材運搬	廃プラスチック類	15	t			
とりこわし 発生材運搬	蛍光管	671	本			
とりこわし 発生材運搬	がれき類（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	1.4	t			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除運搬	H3	341	t			
計						

校舎	発生材処理			処分		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
とりこわし 発生材処分	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	3,044	m3			
とりこわし 発生材処分	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ（杭） ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	209	m3			
とりこわし 発生材処分	ﾓﾙﾀﾙ類（がれき類） ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	10.3	t			
とりこわし 発生材処分	砕石類 ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	723	t			
とりこわし 発生材処分	木材類	432	m3			
とりこわし 発生材処分	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ類	24.4	t			
とりこわし 発生材処分	ガラス類	10.5	t			
とりこわし 発生材処分	廃プラスチック類	15	t			
とりこわし 発生材処分	蛍光管	671	本			
とりこわし 発生材処分	がれき類（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	1.4	t			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除	H3	341	t			
計						

付属建物等		発生材処理			運搬	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
とりこわし 発生材運搬	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	35.8	m3			
とりこわし 発生材運搬	がれき類（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	3.7	t			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除運搬	H3	7.1	t			
計						

付属建物等		発生材処理			処分	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
とりこわし 発生材処分	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	35.8	m3			
とりこわし 発生材処分	がれき類（ｱｽﾍﾞｽﾄ含有）	3.7	t			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除	H3	7.1	t			
計						

外構		発生材処理		運搬		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
とりこわし 発生材運搬	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	22.6	m3			
とりこわし 発生材運搬	ﾓﾙﾀﾙ類（がれき類） ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	40.3	t			
とりこわし 発生材運搬	砕石類 ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	350	t			
とりこわし 発生材運搬	ｱｽﾌｧﾙﾄ類	60.8	m3			
とりこわし 発生材運搬	廃プラスチック類	2.1	t			
とりこわし 発生材運搬	ｽｸﾗｯﾌﾟ　ﾀﾞﾝﾌﾟ10t積	0.4	t			
とりこわし 発生材運搬	伐採木	77	m3			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除運搬	H3	4.6	t			
計						

外構		発生材処理			処分	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
とりこわし 発生材処分	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	22.6	m3			
とりこわし 発生材処分	ﾓﾙﾀﾙ類（がれき類） ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	40.3	t			
とりこわし 発生材処分	砕石類 ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　10ｔ積	350	t			
とりこわし 発生材処分	ｱｽﾌｧﾙﾄ類	60.8	m3			
とりこわし 発生材処分	廃プラスチック類	2.1	t			
とりこわし 発生材処分	ｽｸﾗｯﾌﾟ　ﾀﾞﾝﾌﾟ10t積	0.4	t			
とりこわし 発生材処分	伐採木	77	m3			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除	H3	4.6	t			
計						

校舎	とりこわし			電気設備		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
撤去工事	キュービクル・変圧器等	1	式			別紙 00-0002
キュービクル	撤去　4t吊	1	式			
キュービクル	撤去工事　1600*1550*2000 再使用しない	1	式			
変圧器(6kV/3kV) 撤去	単相 50kVA -　再利用しない	1	個			
変圧器(6kV/3kV) 撤去	三相 50kVA -　再利用しない	1	個			
高圧コンデンサー	撤去工事　3φ15Kvar再使用しない	1	式			
高圧負荷開閉器	撤去工事　3P　200A　方向性 柱上取付　再使用しない	1	式			
ケーブル撤去	6kv CV38mm2-3c 管内 再使用しない	10	m			
電線管撤去	VE 70mm露出　再使用しない	10	m			
計						

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
仮囲い	仮囲鉄板　H＝3.0m　賃料7か月 掛払い手間　基本料・修理運搬共	255	m			
仮囲い クリアパネル	H＝3.0m　全損	20	m			
キャスターゲート	W6000×H1800　片開き 賃料　7ヶ月 架払い手間，運搬費，維持管理費共	3	か所			
交通誘導員		120	人			
石綿作業主任者		10	日			
保護具	防護眼鏡・防塵ﾏｽｸ・防護手袋	1	式			
騒音・振動計	騒音・振動表示装置 基本料、ｿﾌﾄ、補償料、持込料、引取り料、賃料7か月	2	か所			
計						